



2011年8月  
第1号

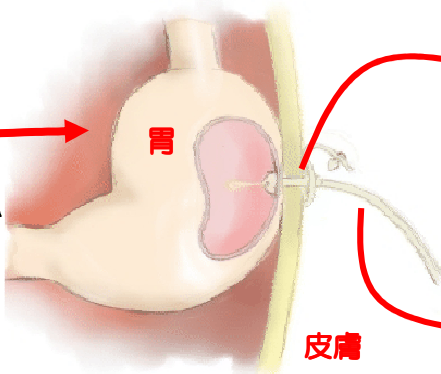
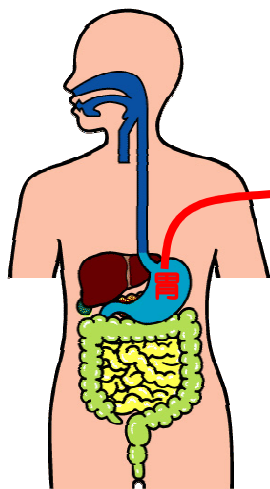
発行 社会医療法人 福島厚生会  
福島第一病院 内視鏡室

# 胃瘻あれこれ

～胃瘻の基礎から管理方法まで～

近年、テレビや新聞などでも取り上げられることが多くなり身近な存在になりつつあるのが『胃瘻（いろう）』です。胃瘻についてもっと知っていただき、正しい知識をもって接して頂けるようにと思い、定期的に胃瘻に関する情報紙を発行する事に致しました。初回は、『胃瘻とは何か？』『胃瘻を作る方法』についてです。

## 胃瘻（いろう）とは？

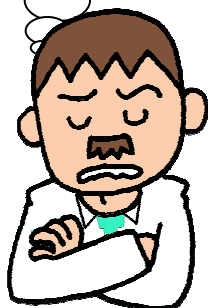


胃の中とおなかの外側をつなぐ穴が『胃瘻』です。

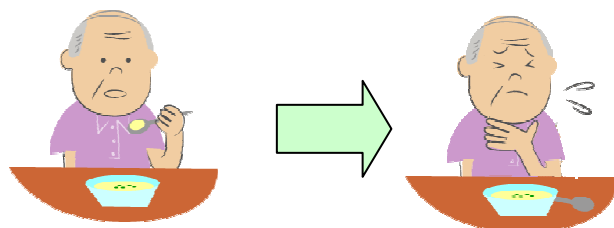
胃瘻を通して胃の中へ入れてあるチューブが『胃瘻カテーテル』です

胃瘻を作る手術が経皮内視鏡的胃瘻造設術（PEG）です。

胃瘻が必要になるのはどんな時？



せつしょく  
摂食（食べ物を飲み込む）不能・困難な時



食事の際

- ・ 食べ物や飲み物をうまく飲み込めない（嚥下障害）
- ・ 飲み込んだ時にむせりを繰り返す（誤嚥）

\* 悪性腫瘍等による閉塞がある場合の胃内圧減圧目的（ドレナージ）の場合も適応になります。

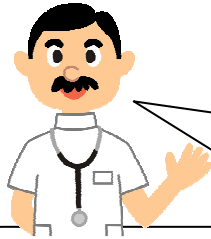
このような時に胃瘻から栄養剤などを入れる経腸栄養療法が必要になります

胃瘻に関する問い合わせ

福島第一病院 地域連携室 Tel 024-557-6601  
内視鏡室 Tel 024-557-5111 (代) 内線 155

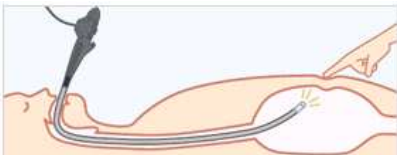
# 胃瘻についての疑問にお答えします！

## Q1：胃瘻を作るのはどんな手術ですか？

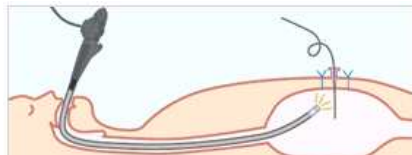


A1

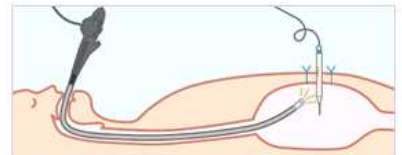
胃瘻を作るための手術（PEG）は **15分ほど**で終わる手術です。最近では鼻から入れる細い内視鏡を使うので苦しさも少なくできます。麻酔は穴を開ける場所に**局所麻酔**だけですので心配ありません。実際の手術の流れの一例を見てみましょう



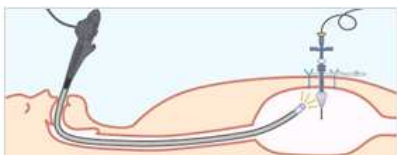
胃瘻を作る場所を確認・決定し、消毒・局所麻酔をします



胃瘻を作る場所に針を刺し、ガイドワイヤーで確保します



専用の機材（ディレーター）で胃瘻となる穴を広げます



広げた穴に胃瘻カテーテルを差し込みます



胃瘻カテーテルがスムーズに動くことを確認して終了

この方法は胃瘻造設術の方法の一つ（Introducer 変法）です。他にも Pull・Push 法などもあります。手術方法は患者様の状態に合わせて最適な方法を選びます

## Q2：胃瘻を作る手術は安全なのですか？

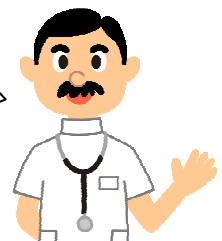
A2

手術の手順も確立しており短時間で行える手術ではありますが、全く問題がないとは言えません。

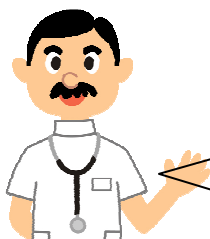
胃瘻造設術においても他の手術同様に手術中・手術後に

- ・ **創部出血**（皮膚、胃粘膜など切った部分からの出血）
- ・ **創部感染**（切った部分に菌などが付着してしまった場合）
- ・ **腹膜炎**（胃の中などから腹腔内に漏れた場合に起きる炎症）

などの偶発症が起こる場合があります。



## Q3：胃瘻を作る際の入院期間や費用は？



A3

入院期間は手術前の検査実施期間も含め **2~3週間**です。（状況により多少の変更はあります）

入院期間中に必要となる費用は、手術費用、入院中の食事費用などを合わせて**約60,000~100,000円程度の自己負担**となります。